

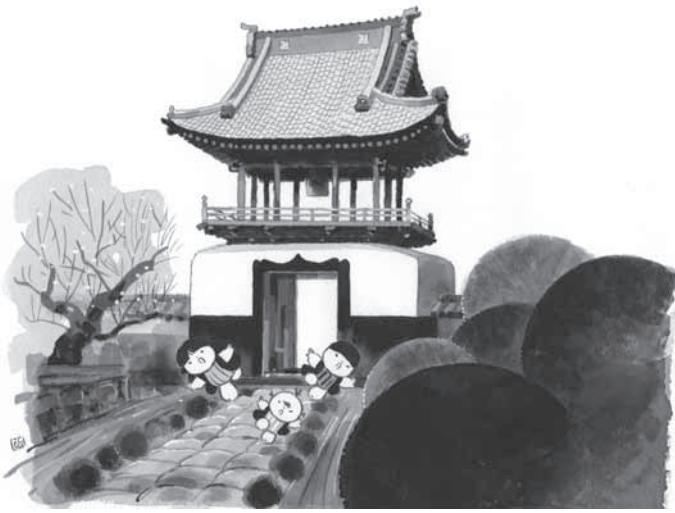
# さやまの今本

## 広福寺の文化財

下奥富は田んぼの広がる、市内でも有数の穀倉地帯です。たわわに実った稲の向こうに、竜宮造りの山門で有名な広福寺が見えます。

広福寺のご本尊さまは「薬師如来坐像」、天台宗のお寺です。

広福寺山門は市指定文化財であり、文化2年、1



805)に建造され、



屋根は入母屋造りの瓦葺き、上層には勾欄手すりを巡らし、袴腰は漆喰白壁塗り、関東では珍しいといわれる竜宮造りです。まさに、絵本に出てくる竜宮城そのものです。

山門をくぐりますと、右側すぐのところは井戸と梅の木があります。伝説によりますと、むかし、徳川三代將軍家光公が武蔵野で鷹狩りをしたときに、広福寺にお立ち寄りになったそうです。そのとき、井戸の水で沸かしたお茶を召し上がりながら、紅梅の美しさをめでたといわれる御詞の梅、「梅の井」が代々引継がれ、「お茶屋寺」ともいわれています。

また、幕末には、勤皇の志士である川越出身の西川鍊造や清河八郎も広福寺を訪れたともいわれています。

## 市民の作品展

# 童句

童句創始者・土家由岐雄氏の十回忌を記念して行われた、童句大会での受賞作品を紹介します。

### 特選

成績も 天まであがれ どんど焼き 齋木 正人

春風を つれて戻りし プーメラン 岩間喜久子

まどろんで 団扇の風に 母の顔 芝田恵美子

### 佳作

かくれんぼ みつからなくて 鬼が泣き 山本たけし

けもの道 赤信号は 烏瓜 木村 鈴子

遠花火 空に浮かんだ 万華鏡 堀口あい子

## 編集後記

秋真っ盛りです。スポーツ、芸術、そして食欲の秋、皆さんはどんな秋を満喫していますか。

私たちは、イベントやハロー仲間たちなどの取材をとおし、市内各地で市民の皆さんが楽しく、そして真剣に活動している姿を拝見するたびに、何ごとにも一生懸命打ち込むことの大切さをいつも感じていきます。

これから市内では、商工祭や市民文化祭、さやま大茶会、体力テスト会、綱引大会など、さまざまイベントが開催されます。皆さんも、広報さやまなどの情報を参考に、ぜひ、参加してみたいかがでしょうか。きっと楽しい秋が見つかると思いますよ。

## 分かるかな？

### 今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょうか？



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。官製はがきで広報課までお送りください。なお、答えと一緒に広報さやまを見て感じたことなど、ご意見もお待ちしています。締切り10月31日9月号の答え



10ページ・情報ガイド「さやま大茶会の茶碗」の写真でした。

## 👁️で見る「さやま」

人口と世帯(市民課)	10月1日現在。(内は前月比)	
住民基本台帳人口	外国人登録人口	
男	79,350人(-17人)	958人(+2人)
女	77,079人(-52人)	1,275人(+26人)
合計	156,429人(-69人)	2,233人(+28人)
世帯	63,444世帯(+8世帯)	1,623世帯(+21世帯)
9月の火災・救急件数(消防本部)		
火災件数	5件(建物3件、その他2件)	
救急出動件数	453件(搬送人員430人)	
交通事故・刑法犯罪件数(狭山警察署)		
交通事故	2,443件(人身事故609件 内死者5人、物件事故1,834件)	
刑法犯罪	1,532件(侵入窃盗104件、車上狙い119件、自動車盗等83件、その他1,226件)	
平成20年1月1日~9月15日の累計(概数)		